

沼津市の教育基本構想  
誇り高い沼津を創造する、  
貴き志を持つ人づくり

静岡県の基本理念

「有徳の人」の育成～誰一人取り残さない教育の実現

国の教育方針

「令和の日本型学校教育」  
の構築を目指して～全ての  
子供たちの可能性を引き出す、  
個別最適な学びと、協働  
的な学びの実現～

義務教育9年間をとらして子供の力を育む 原の教育

小中一貫教育目標

# 自立と共生

原小学校教育目標

人とつながる 社会とつながる 未来とつながる  
～自分のよさを確かめながら学び続ける子

地域・保護者のねがい

- ・体験を重視してほしい
- ・地域の課題を発見して解決する力
- ・人とかかわる力
- ・自主性 ・危機回避能力
- ・原の歴史と伝統を知ってほしい
- ・地域に残りたい、帰りたい人をふやす
- ・郷土愛
- ・原を誇れる子

●原の子供たち15歳までに身に付ける資質・能力

既存の知識を活用し、探究を通して、  
新しい考えや最適解を創り出す力

問いを発見し、創造的な思考を働か  
せながら解決し、意思決定できる力

社会の当事者として、目的や課題を  
明らかにし、新しい価値を生み出す力

●原小の子供たちに育てたい資質・能力

①経験や学んだことを結びつけ、  
新しい考えを創り出す力

②思いや考えを伝える力  
③自己決定・自己選択できる力

④目標に向かって方法を考え、  
やり抜く力  
⑤意見や立場の違いを尊重し、協働する態度

学校経営目標 みんなでつくる、居場所と活躍の場がある学校づくり

●目指す資質・能力に迫る重点目標と具体的取組

Get (知る) → Try (挑戦する) → Next (また次へ)!!

- ◆目標と見通しをもって継続的に運動し、体力を高めるための体育的行事と全校運動①～⑤ 3-1-(1)
- ◆やってみたくなる、運動しやすい場や環境の設定③④ 3-1-(2)
- ◆自分の生活をふり返り、課題を意識して実践につなげる週に一度の健康チェック①③④ 2-1-(1)
- ◆自らを律する力を身に付けるデジタルコントロールデー①③④ 2-2-(5)
- ◆知識と味を結びつけ、食文化や食べる楽しさ、意味を学ぶ食育指導①③⑤ 3-2-(1)

やってみよう!みんなのために!  
自分のために!

- ◆よりよい学校づくりのために一役を担う委員会活動①～⑤2-1-(2)
- ◆やってみて工夫し、協働する経験を積む係活動①②④2-3-(1)
- ◆異学年と交流し、好きなことを追究するクラブ活動②③④2-4-(1)
- ◆居場所と活躍の場があるファミリー活動①②⑤2-4-(1)
- ◆みんなの意見でつくる話し合い活動①②⑤2-1-(2)

沼津  
大志学習を  
中心とした  
カリキュラム・  
マネジメント

研修テーマ

子供の言葉でつながり合い  
ながら課題を追究する授業  
～「学びの実感」が積み  
重ねられる授業づくり

きいて 考えて つながろう

- ◆経験や学んだことと結びつけながら、聴き合う指導の継続①1-1-(1)
- ◆本物の文化に出会う体験活動の重視①③2-4-(3)
- ◆目標を共有し、互いの考えを伝え合いながら、学びを実感する授業②④1-1-(1)
- ◆思考・判断・表現場面でのICTの有効活用③1-3-(1)
- ◆地域を学びのステージに、探究的な学びを展開する総合的な学習の時間①～⑤1-2-(2)
- ◆子供と本をつなぐ読書指導①1-1-(2)
- ◆誰一人取り残さない、居心地のよい教室環境づくり④1-3-(1)

心をみがこう

- ◆自分のペースで人とつながるあいさつ①⑤ 2-1-(1)
- ◆スペシャリストを目指す清掃活動②④ 2-3-(1)
- ◆命と安全を守るために自ら判断・行動①④ 2-2-(3)
- ◆想像力を働かせ、人間関係を結び、いじめ防止①②⑤2-3-(3)
- ◆みんなで決める原小のきまり①③⑤2-2-(6)

- ◆学年主任者会
- ◆指導部会による短中期的修正
- ◆カリマネ会議
- ◆学校評価による改善と実践
- ◆情報発信 (学校だより、HP)

- ◇日々の教育活動の評価 (校内研修・行事アンケート等) ◇学力・学習状況調査の分析
- ◇いじめアンケート ◇「フェアな話し合い」の実践 ◇キャリア・パスポート
- ◇学校図書館の活用 ◇新体カテスト ◇学校評価の実施と分析
- ・授業がわかる、ICTを活用 90% ・夢や目標、地域への関心 90% ・学校、家で読書 70%
- ・学校が楽しい、友達に親切 90% ・友達や地域の人へあいさつ 90%
- ・清掃がしっかりできる 90% ・相談できる、進んで運動 90% ・食事の大切さを知る 90%
- ・安全な生活、避難訓練 90%

●目標達成を支える基盤

コミュニティ・スクールの充実に向けた取組～「こどもまんなか社会」の実現

地域と	保護者と	他機関と
<ul style="list-style-type: none"> <li>○原連合自治会</li> <li>○社会福祉協議会</li> <li>○地域行事 (祭り、防災等)</li> <li>○スクールガード</li> <li>○読み聞かせ</li> <li>○地域学校協働本部</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○PTA活動</li> <li>○学習ボランティア</li> <li>○学校公開日</li> <li>○授業参観・懇談会の工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○原3校</li> <li>○市長部局、知事部局</li> <li>○原交番</li> <li>○幼・保、沼津特別支援学校</li> <li>○兵庫教育大学</li> <li>○企業</li> </ul>